今月の話題 Spring Ephemeral NO.6

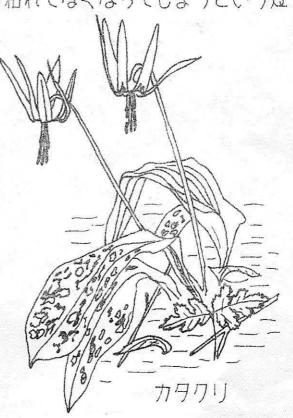
+ 星春和疱物

春です。今、雑木林の中は、一年中で最も明るい季節です。

4月の雑木材は、雪がとけて、木の葉がまだ開いていないので、たくさんの光が地面にとどいています。 風はまだ冷たくても、地面は、かなり暖かくなっています。 この時期を、うまく利用して、大いそぎで花を咲かせる植物があります。 カタクリやヤマエンゴサク、キクザキイチゲやニリンソウなどは、その代表的な植物で、彼らの生活は、4月に、きれいな花を咲かせ、5月に実をつけて、林の中が暗くなる6月には、もう枯れてなくなってしまうという短

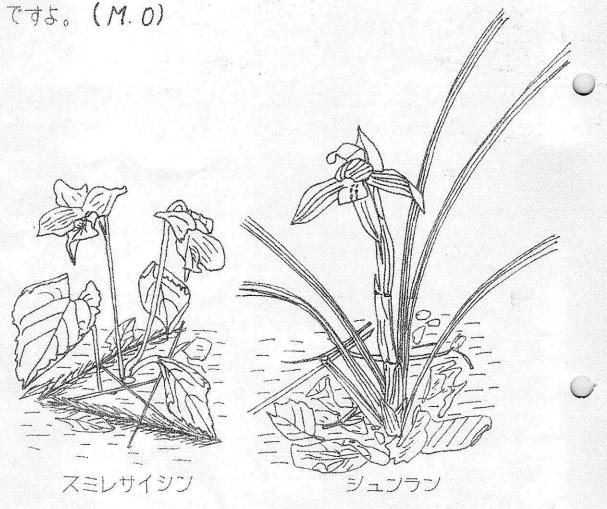
いものです。 そのあとの季節は、土の中の根や茎で、眠ってすごします。 このように、早春のわずかな期間に、一年分の生活をしてしまう植物を、 "早春植物"といいます。 英語では、これらの植物の性格をスプリング エフェメラル(Spring Ephemeral)"春の短命な花"と言い表わしています。

4月から5月にかけての雑木



林では、このほかに、シュンラン、スミレサイシン・ショウジョウ バカマ、イワウチワ、ホワリクネコノメはどが、花をつけ始め、雑 木林の林床は、一年中で一番にぎやかな季節になります。

みなさんも、近くの山へ行って早春植物を見てみませんか。 今 すぐ出かけましょう。 ゴールデンウィークになると、もうチ遅れ ですた (M 0)





富山市科学文化センター

富山市西中野町3丁目1番19号 (〒930-11) 電話 富山(0764) 91-2123(代表)